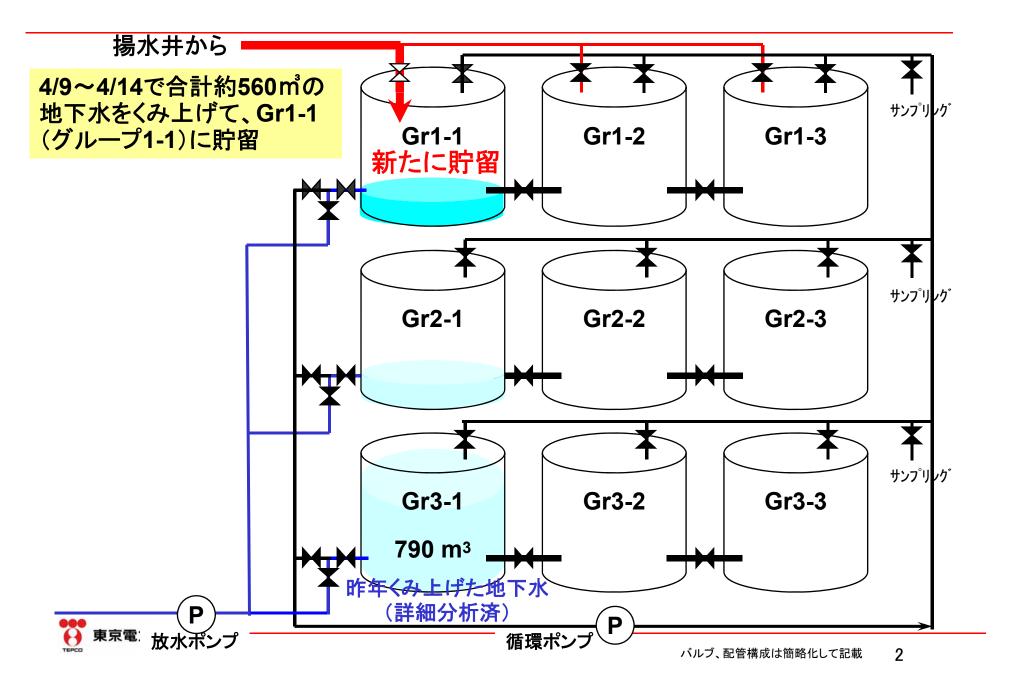
# 福島第一原子力発電所地下水バイパスの現状について

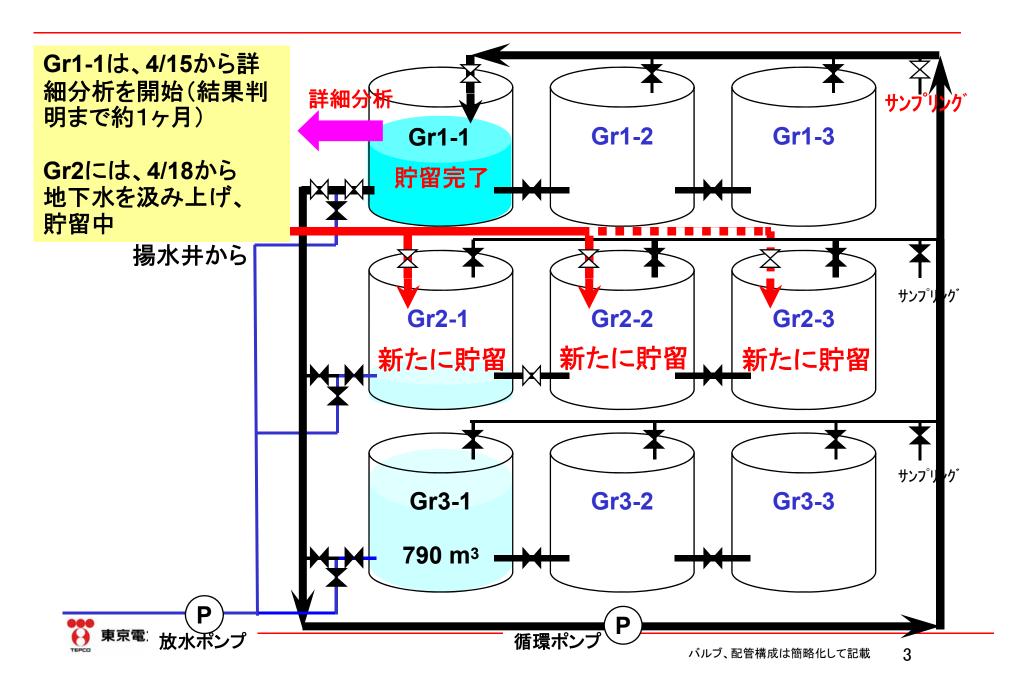
- ■地下水バイパスの一時貯留タンクには、既に詳細分析を実施済みのくみ上げ水を 一部貯留しておりますが、<u>4月9日より新たに地下水をくみ上げて一時貯留タン</u> <u>クに貯留し、詳細分析を実施中です。</u>
- ■詳細分析は4月15日から開始(採水)しており、結果が判明するまで、1ヶ月 程度かかる見込みです。
- ■詳細分析とは別に、「運用目標を満たしているか」の分析を当社および第三者機関で実施し、結果、全ての項目において、<u>運用目標を満たしていることを確認済</u>かです。
- ■一方、定例モニタリング(4/15採水)において、地下水バイパス<u>揚水井No.12から「1,600 Bg/L」のトリチウム値が検出</u>されたことを受けて実施した<u>2回の再モニタリング(4/18・20採水)の結果はいずれも「1,200 Bg/L」</u>でした。
- ■4月22日の定例モニタリングの結果(同じく1,200 Bq/L)を含め、<u>一時貯留</u> タンクにおいて運用目標以上となるような影響がないことが確認できたことから、 4月24日より揚水井No.12からのくみ上げを再開しております。
- ■現在は、揚水井No.1~12にてくみ上げを行っており、一時貯留タンク(Gr2)に貯留中です。



# 地下水くみ上げ・貯留 <詳細分析用の地下水をGr1-1へ貯留>



# 地下水くみ上げ・貯留 <Gr1-1は詳細分析、 Gr2へ貯留>



# 運用目標分析(運用目標を満たしているか)の結果

(単位:ベクレル/リットル)

水質確認(Gr1-1)		東京電力 分析	第三者機関*	運用目標		
	セシウム134	ND(0.63)	ND(0.065)	1		
	セシウム137	ND(0.56)	ND(0.059)	1		
	全ベータ	ND(4.4)	ND(0.34)	5		
	トリチウム	250	240	1, 500		

\*第三者機関:日本分析センター

※別途、詳細分析を実施中

※ND:検出限界値未満、( )内数字は検出限界値

# 揚水井No. 12の再モニタリングをふまえた評価結果

【各揚水井のトリチウム濃度】

(単位:ベクレル/リットル)

トリチウム濃度(Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12
H26. 4. 15(火)(①) 【定例モニタリング】	ND (5. 2)	25	40	63	19	170	330	90	77	190	310	1600
H26. 4. 18(金)(②)※ 【再モニタリング】	ND (5. 2)	25	40	63	19	170	330	90	77	190	310	1200
H26.4.20(日)(③)※ 【再々モニタリング】	ND (5. 2)	25	40	63	19	170	330	90	77	190	310	1200

※No.1~No.11の濃度は4/15データとする。NDは検出限界値、()内数字は検出限界値を示す。

計

1.00

汲み上げ比(④) (至近1週間の汲み上げ量より算定)※ 0.11	0. 09	0. 04	0. 11	0. 16	0. 06	0. 04	0. 04	0. 08	0. 07	0. 09	0. 11
-------------------------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※至近1週間で、No. 12揚水井からの地下水のくみ上げを実施していないため、H26.4.14(月)時の実績を採用した。

(単位:ベクレル/<u>リットル)</u>

評価結果	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	一時貯留タンク内 トリチウム濃度
H26. 4. 15 $(1 \times 4)$	0.6	2. 4	1. 5	7. 0	3. 0	10. 0	12. 8	4. 0	5. 9	12. 9	28. 3	173. 1	261. 5
H26. 4. 18 (2×4)	0.6	2. 4	1. 5	7. 0	3. 0	10. 0	12. 8	4. 0	5. 9	12. 9	28. 3	129.8	218. 2
H26. 4. 20 (③×④)	0.6	2. 4	1. 5	7. 0	3. 0	10.0	12. 8	4. 0	5. 9	12. 9	28. 3	129.8	218. 2

※端数処理の関係で、結果が一致しない場合がある。

-----

上記評価および4月22日の定例モニタリング結果(1, 200Bq/L)を含め、一時貯留タンクにおいて運用目標以上となるような影響がないことが確認されたことから、No. 12揚水井からの揚水を再開しました。



# (参考) 運用方法

# ■基本方針

- ・くみ上げた地下水は、一旦タンクに貯留し、水質が運用目標を満足していることを確認した上で排水する。
- ・揚水井やタンクに貯留した水を定期的にモニタリングするとともに、第三者機関による分析 を実施する。

# ■タンク運用のイメージ

- タンクは、Gr1~Gr3の系列からなり、各Grに3基(合計9基)のタンクで運用する。
- ・貯留一分析一排水のサイクルで運用する。

# 運用のイメージ



繰り返し運用し、水質の確認を行った上で排水を行う

※地下水の貯留状況に応じてサイクル日数は変わる。

タンクの運用順も変更の場合有り。



# (参考) 地下水バイパス水の管理方法

		セシウム 134	セシウム 137	全ベータ (ストロンチウム90)	トリチウム	告示濃度限度に 対する割合の和 (裕度)
運用目標		1 Ba/L	1 Bq/L	全ベータ: 5 Bq/L	1,500 Bq/L	0.22
定例 モニタリング	ー時貯留 タンク	I	ı	全ベータ 1回/10日 ND(検出限界値) < 1 Bq/L	_	
		1回/月	詳細分析(	セシウム、ストロンチウム90、	トリチウム、全ア	ルファ、全ベータ)
	揚水井	_	_	全ベータ 1 回/週 No.7,12:ND < 5 Bq/L その他 :ND <15 Bq/L	1 回/週	

※運用目標は、上記のほか、セシウム134,137に関する運用目標を確認する計測を行った際、その他の人工ガンマ核種が検出されていないこと、また、これまでの揚水井水の詳細分析結果を参考に、他の核種も含めて告示濃度を満たすことも確認します。

※告示濃度限度 セシウム134: 60 Bq/L、セシウム137: 90 Bq/L、ストロンチウム90: 30 Bq/L、トリチウム: 60,000 Bq/L WHOの飲料水水質 セシウム134: 10 Bq/L、セシウム137: 10 Bq/L、ストロンチウム90: 10 Bq/L、トリチウム: 10,000 Bq/L ガイドライン



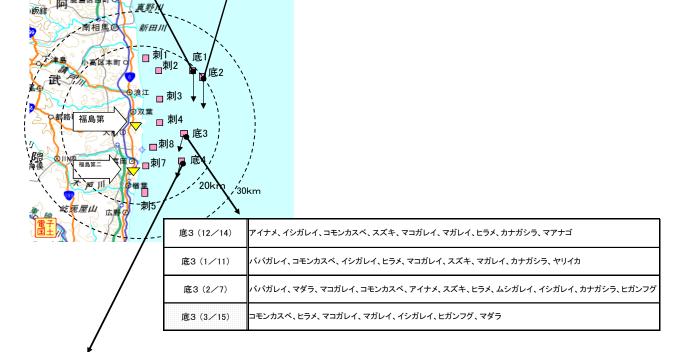
# 福島第一原子力発電所20km圏内海域における魚介類の測定結果

#### I. 定点モニタリング結果概要

(1)底曳き網調査点における測定結果(網掛けは前回報告からの追加データ)

地点(採取日)	魚種名 (青文字の魚は基準値100ベクレル/kg超え、括弧内はCs134、Cs137の合計(Bq/kg))
底1(12/24)	ババガレイ、コモンカスベ、ヒラメ、スズキ、アイナメ、イシガレイ、マアナゴ、ギンアナゴ、マガレイ、チダイ、カナガシラ、 ホウボウ、ムシガレイ
底1(1/15)	スズキ、ババガレイ、メイタガレイ、ヒラメ、イシガレイ、カナガシラ、マガレイ、マダラ、ムシガレイ
底1(2/25)	コモンカスベ、ババガレイ、マコガレイ、イシガレイ、マガレイ、ヒラメ、マダラ、アイナメ、カナガシラ、ムシガレイ
底1(3/20)	イシガレイ、ヒラメ、アイナメ、マダラ、カナガシラ、スズキ、ババガレイ、マガレイ

	底2(12/24)	コモンカスベ、スズキ、アイナメ、メイタガレイ、イシガレイ、ヤナギムシガレイ、ババガレイ、マガレイ、マトウダイ、 マアナゴ、カナガシラ、チダイ、シログチ、ヒラメ、ホウボウ、ムシガレイ
	底2(1/15)	コモンカスベ、ババガレイ、アイナメ、ホシザメ、スズキ、イシガレイ、マアナゴ、ヤナギムシガレイ、メイタガレイ、ウマヅラ ハギ、カナガシラ、キアンコウ、スケトウダラ、スルメイカ、ヒラメ、ホウボウ、マガレイ、マダラ、ムシガレイ
	底2(2/25)	ヒラメ、コモンカスベ、マコガレイ、イシガレイ、マダラ、ババガレイ、マガレイ、メイタガレイ、カナガシラ、ミズダコ、ムシガ レイ
ĺ	底2(3/20)	コモンカスベ、ヒラメ、カナガシラ、アイナメ、ジンドウイカ、スズキ、マガレイ、マダラ、ムシガレイ、メイタガレイ



底4(12/14)	ババガレイ、マコガレイ、ホシザメ、メイタガレイ、ヒラメ、スズキ、マガレイ、イシガレイ、ホウボウ、カナガシラ、マアナゴ コ <del>モンカスベ(201)</del>
底4(1/11)	パパガレイ、コモンカスベ、マコガレイ、アイナメ、スズキ、ヒラメ、イシガレイ、マガレイ、カナガシラ、ムシガレイ
底4 (2/7)	コモンカスベ、スズキ、ババガレイ、マコガレイ、マガレイ、ヒラメ、アイナメ、ムシガレイ、カナガシラ、マダラ
底4(3/15)	コモンカスベ、ババガレイ、マコガレイ、マダラ、ヒラメ、マガレイ、アイナメ、カナガシラ

#### (2)刺し網調査点における測定結果(網掛けは前回報告からの追加データ)

地点(採取日)	魚種名 (青文字の魚は基準値100ベクレル/kg超え、括弧内はCs134、Cs137の合計(Bq/kg))
刺1(12/27)	コモンカスベ、ヒラツメガニ、ヒラメ <mark>クロソイ(182</mark> )
刺1(1/17)	コモンカスベ、クロソイ、ババガレイ、アイナメ、スケトウダラ、ヒラツメガニ
刺1(2/21)	コモンカスベ、マコガレイ、マダラ、ヒラメ、ヒラツメガニ <mark>クロソイ (135</mark> )
刺1(3/26)	スズキ、ババガレイ、コモンカスベ、ムラソイ、ケムシカジカ、マダラ

	刺2(12/2	27) コモンカスベ	、ヒラメ、マコガレイ					
	刺2 (1/17) コモンカスベ、マコガレイ、ヒラメ、ヒラツメガニ シロメパル(154)							
$\setminus$ [	刺2(2/2 <sup>-</sup>	1) コモンカスベ	コモンカスベ、ババガレイ、アイナメ、マダラ、マコガレイ、ヒラツメガニ、ヒラメ					
$\setminus [$	刺2(3/20	3) コモンカスベ	、ババガレイ、ヒラメ、マダラ					
\	1	刺3(12/13)	コモンカスベ、クロソイ、ケムシカジカ、スズキ、ヒラメ、ヒラツメガニ、ガザミ、クサウオ					
'	\	刺3(1/24)	ヒラメ、マコガレイ、ケムシカジカ、イシガレイ、マダラ					
	\	刺3 (2/28)	パパガレイ、コモンカスペ、マコガレイ、マダラ					
	\ \	刺3 (3/28)	ババガレイ、マコガレイ、イシガレイ、クサウオ、マダラ コモンカスペ(590)					



刺7(12/2)	ヒラメ、ドチザメ マコガレイ(322)、カスザメ(142)、コモンカスペ(105)
	マコガレイ、ヒラツメガニ コモンカスペ(168)
刺7(2/24)	コモンカスべ、ケムシカジカ、マダラ
刺7(3/17)	コモンカスベ、ケムシカジカ、マダラ パパガレイ(152)、スズキ(118)

ヒラメ、マトウダイ、クロダイ、ニベ、ガザミ クロソイ(400)、コモンカスペ(192)、カスザメ(126)
マコガレイ、アイナメ、ヒラメ、イシガレイ パパガレイ(156)、コモンカスペ(109)
コモンカスベ、マダラ ケムシカジカ(224)、スズキ(118)
コモンカスベ、ババガレイ、ヒラメ、ケムシカジカ、アイナメ、マダラ <mark>クロソイ(312)、シロメバル(283</mark> )

### (3)放射性セシウムの最大値による分類

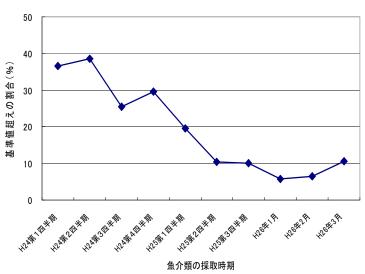
〇H26年1月~H26年3月の測定結果(直近約3ヶ月)

【福島第一原子力発電所20km圏内(同所港湾内を除く)】

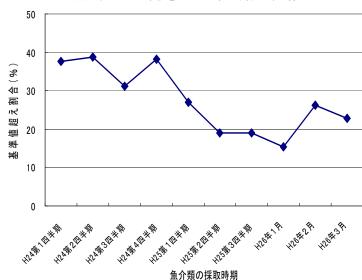
- ・放射性セシウム134,137の合計値 単位:ベクレル/kg(生)・基準値(平成24年4月1日以降):100 ベクレル/kg・平成26年1月11日~H26年3月30日に採取

魚種名	最大値	最小値	測定回数 <sup>(基準値超数)</sup>
コモンカスベ	509	23.3	30(5)
クロソイ	312	16.6	6(3)
シロメバル	283	154	2(2)
ババガレイ	258	ND	23(5)
ケムシカジカ	224	5.2	7(1)
スズキ	116	ND	11(2)
ヒラメ	93	ND	24
マコガレイ	85	5.2	21
マダラ	70	ND	26
マゴチ	41	-	1
アイナメ	38	ND	12
イシガレイ	26	ND	13
ムラソイ	24.5	ı	1
ホシザメ	17.4	ı	1
メイタガレイ	13.9	ND	4
マガレイ	9.4	ND	12
ヒラツメガニ	8.1	ND	8
マアナゴ	8.1	ı	1
ヤナギムシガレイ	6.9	1	1
カナガシラ	6	ND	11
ムシガレイ	5.1	ND	8
スケトウダラ	4.1	ND	4
ウマヅラハギ	ND	1	1
ガザミ	ND	ı	1
キアンコウ	ND		1
クサウオ	ND	_	4
ジンドウイカ	ND	_	1
スルメイカ	ND	_	1
ヒガンフグ	ND	_	2
ホウボウ	ND	_	1
ミズダコ	ND	_	1
ヤリイカ	ND	_	1

#### 図 放射性Csが基準値を超えた測定回数の割合の経時変化

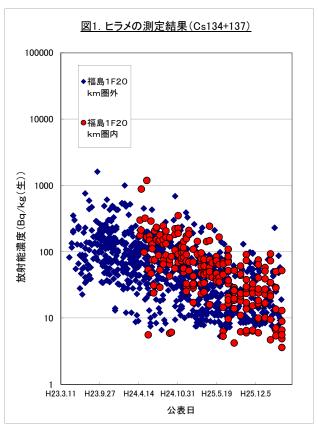


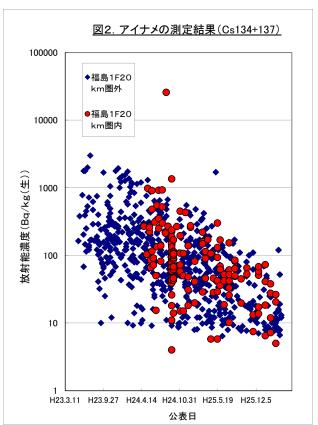
### 図 放射性Csが基準値を超えた魚種の割合の経時変化

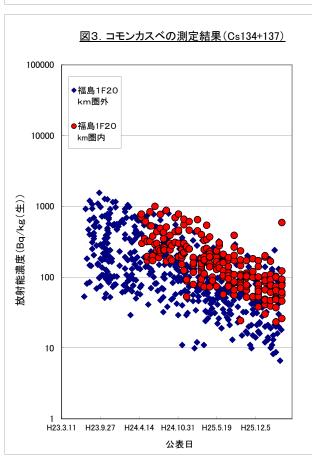


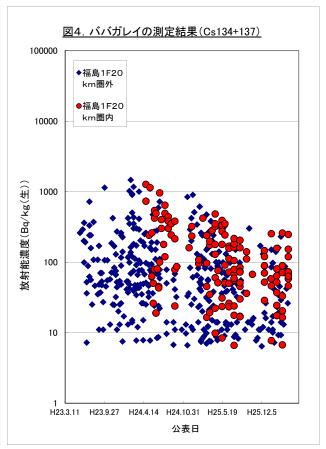
(備考)NDの値は、Cs134で約2.4ベクレル/kg, Cs137で約2.6ベクレル/kg

#### (4) 魚類における放射性Cs濃度の経時変化









(備考)福島1F20km圏外の測定結果は、水産庁殿HPより入手してグラフに入力した。

# Ⅱ. 福島第一原子力発電所港湾魚類捕獲状況(速報)



#### 魚類捕獲場所

A:物揚場付近、B:東波除堤付近 C:南防波堤付近、D:北防波堤付近 E:1~4号取水路開渠部付近 F:港湾口付近、G:港湾中央付近

#### 1. かご漁

捕獲日	捕獲場所	捕獲魚類数	Cs濃度最高の試料	Cs濃度	(Bq/kg	(生))
加短口	1冊 1支/第171	(匹)	(魚類捕獲場所)	Cs-134	Cs-137	Cs合計
H24年10月	A	4	マアナゴ(A)	5, 900	9, 600	15, 500
H24年12月	A, C	29	ムラソイ(A)	94,000	160, 000	254, 000
H25年1月	A, B, C, D	70	ムラソイ(B)	75, 000	130, 000	205, 000
H25年2月	A. B. C. D. E*	41	アイナメ(E <sup>*</sup> )	260, 000	480, 000	740, 000
H25年3月	A, B, C, D	74	ムラソイ(D)	69,000	130, 000	199, 000
H25年4月	A, B, C, D	109	ムラソイ(D)	59,000	110, 000	169, 000
H25年5月	A, B, C, D	69	ムラソイ(D)	55, 000	110, 000	165, 000
H25年6月	A, B, C, D	59	ムラソイ(D)	72,000	140, 000	212, 000
H25年7月	A, B, C, D	41	ムラソイ(B)	57, 000	120, 000	177, 000
H25年8月	A, B, C, D	15	ムラソイ(B)	60,000	130, 000	190, 000
H25年9月	A, B, C, D	13	ムラソイ(D)	22, 000	47, 000	69, 000
H25年10月	A, B, C, D	9	ムラソイ(D)	34, 000	76, 000	110, 000
H25年11月	A, B, C, D	8	クロソイ(A)	25, 000	64, 000	89, 000
H25年12月	A, B, C, D	28	エゾイソアイナメ(D)	2, 600	6, 400	9, 000
H26. 1. 9	A, B, C, D	29	ムラソイ(D)	13, 000	32, 000	45, 000
H26. 1. 23	A, B, C, D	15	ムラソイ(B)	20,000	49, 000	69, 000
H26. 2. 6	A, B, C, D	11	ムラソイ(D)	27, 000	67, 000	94, 000
H26. 2. 21	A, B, C, D	12	クロソイ(D)	1, 400	3, 500	4, 900
H26. 3. 7	A, B, C, D	9	アイナメ (B)	870	2, 200	3, 070
H26. 3. 20	A, B, C, D	8	エゾイソアイナメ(D)	3, 500	9, 400	12, 900
H26. 4. 9	A, B, C, D	19			測定·精査	<del> </del>

\* ;シルトフェンス内にて捕獲

#### 2. 港湾内底刺し網漁

上. 尼. 月 1月 5.		捕獲魚類数	Cs濃度最高の試料	Cs濃度	(Bq/kg	(生))
捕獲日	捕獲場所	(匹)	(魚類捕獲場所)	Cs-134	Cs-137	Cs合計
H25年3月	A, B, C, D, G	124	ムラソイ(B)	150,000	280, 000	430, 000
H25年4月	A, B, C, D, G	67	アイナメ(A)	56,000	110, 000	166, 000
H25年5月	A, B, C, D, G	148	タケノコメバル(B)	93, 000	180, 000	273, 000
H25年6月	A, B, C, D, G	54	シロメバル(A)	39,000	77, 000	116, 000
H25年7月	A, B, C, D, G	63	ムラソイ(B)	36,000	73, 000	109, 000
H25年8月	A, B, C, D, G	41	タケノコメバル(G)	48, 000	100, 000	148, 000
H25年9月	A, B, C, D, G	13	ヒラメ(C)	210	430	640
H25年10月	A, B, C, D, G	33	カサゴ (B)	31,000	70, 000	101, 000
H25年11月	A, B, C, D, G	22	アイナメ(B)	4, 300	9, 900	14, 200
H25年12月	A, B, C, D, G	22	シロメバル(A)	33,000	78, 000	111, 000
H26. 1. 6	A, B, D	6	シロメバル(D)	39,000	94, 000	133, 000
H26. 1. 15	C, G	2	シロメバル(G)	11,000	27, 000	38, 000
H26. 1. 21	A, B, D	6	シロメバル(A)	6, 600	16, 000	22, 600
H26. 1. 28	C, G	2	クロソイ(G)	3, 700	9, 200	12, 900
H26. 2. 4	A, B, D	4	ムラソイ(D)	8, 200	21, 000	29, 200
H26. 2. 18	C, G	12	タケノコメバル(G)	16,000	41, 000	57, 000
H26. 2. 25	A, B, D	5	タケノコメバル(B)	11,000	29, 000	40, 000
H26. 3. 4	C, G	0				
H26. 3. 11	A, B, D	9	シロメバル(A)	24, 000	62, 000	86, 000
H26. 3. 18	C, G	4	マコガレイ(G)	23,000	60, 000	83, 000
H26. 3. 25	A, B, D	5	ムラソイ(A)	8, 400	21, 000	29, 400
H26. 4. 8	C, G	3				
H26. 4. 15	A, B, D	4			測定·精査中	
H26. 4. 22	C, G	1				

#### 3. 港湾口底刺し網

捕獲日	捕獲場所	捕獲魚類数	   Cs濃度最高の試料	Cs濃度	S濃度(Bq/kg(生))					
	加坡物门	(匹)	03/展/交政问 07成行	Cs-134	Cs-137	Cs合計				
H25年2月	F	307	アイナメ	180, 000	330, 000	510, 000				
H25年3月	F	180	アイナメ	150, 000	280, 000	430, 000				
H25年4月	F	36	シロメバル	31, 000	59, 000					
H25年5月	F	359	シロメバル	110, 000						
H25年6月	F	182	シロメバル	45, 000	90, 000					
H25年7月	F	223	タケノコメバル	60, 000	,					
H25年8月	F	143	アカエイ	20, 000	42, 000					
H25年9月	F	77	マコガレイ	11, 000	25, 000					
H25年10月	F	101	タケノコメバル	26, 000	58, 000					
H25年11月	F	119	ムラソイ	40, 000	91, 000					
H25年12月	F	112	タケノコメバル	74, 000	170, 000					
H26. 1. 5	F	14	タケノコメバル	51, 000	120, 000	,				
H26. 1. 7	F	3	シロメバル	20, 000	40, 000	60, 000				
H26. 1. 14	F	13	シロメバル	7, 100	17, 000	24, 100				
H26. 1. 20	F	13	マコガレイ	15, 000	35, 000	50, 000				
H26. 1. 27	F	9	アイナメ	11, 000	28, 000	39, 000				
H26. 2. 3	F	12	マコガレイ	42, 000	100, 000	142, 000				
H26. 2. 14	F	12	シロメバル	3, 800	9, 500	13, 300				
H26. 2. 19	F	21	試料損傷のため測定対象なし							
H26. 2. 24	F	8	マコガレイ	220	630	850				
H26. 3. 3	F	9	マコガレイ	1, 500	3, 900	5, 400				
H26. 3. 10	F	8	マコガレイ	19	69	88				
H26. 3. 17	F	16	マコガレイ	280	740	1, 020				
H26. 3. 24	F	7	クロソイ	170	480	650				
H26. 4. 2	F	6								
H26. 4. 10	F	8			測定・精査	<b>於中</b>				
H26. 4. 14	F	6								
H26. 4. 17	F	4								
H26. 4. 18	F	0								
H26. 4. 21	F	0								

\*\*;検出限界値

捕獲魚類数合計 約 3,330
-----------------

#### Ⅲ. 福島第一原子力発電所港湾魚類対策(実施状況)

#### 現在実施している対策



- ①: 魚類移動防止 ①-1:港湾ロ底刺し網設置、①-2:港湾ロブロックフェンス設置、 ①-3:堤防内側仕切り網設置、①-4:物揚場シルトフェンス/底刺し網設置など
- ②: 魚類捕獲 ②-1:カゴ漁 , ②-2:港湾内底刺し網 •---

#### 港湾魚類対策(計画・実施状況)

#### 1. 実施中(実施済み)

#### (1)環境の改善

- ○海側遮水壁設置による港湾内への放射性物質流入量の低減 ←遮水壁施工中(H26年9月完了予定)
- ○港湾内海底土の被覆
  - ←1~4号機取水路開渠部、5、6号機取水路開渠部における海底土被覆(H24年5月~)
- (2)魚類捕獲・移動防止
- ○港湾内かご漁(H24年10月~)、港湾口への底刺網設置(H25年2月~)、港湾内底刺網漁(H25年3月~)
- 〇防波堤内側仕切り網設置(H25年3月~)
- ○港湾口におけるブロックフェンス設置(H25年7月~)
- 〇物揚場前におけるシルトフェンス、底刺網設置(H25年2月~)
- ○1~4号取水路開渠部の海側遮水壁未施工部における底刺網設置(H26年2月~)、シルトフェンス 設置(H26年3月~)

#### 2. 計画中(検討中)

#### (1)環境の改善

- ○港湾内海底土の被覆
  - ←港湾内中央部における海底土被覆
    - (H26年2、3月: 海底土の放射性物質濃度調査実施、H26年6月: 施工開始予定)
- (2)魚類捕獲・移動防止
- ○港湾口底刺網の漁網の改善
- ←糸が太く、網丈が約8.5mの網について港湾内でテスト(H26年4月) 網の取り回し(巻き揚げ、手入れ等)が困難。網丈がもっと短い網を手配し、再テスト予定

H26.1~H26.3採取分

魚種名	最大値	最小値	測定回数 (基準値超数)		
コモンカスベ	509	23.3	30(5)		
クロソイ	312	16.6	6(3)		
シロメバル	283	154	2(2)		
ババガレイ	258	ND	23(5)		
ケムシカジカ	224	5.2	7(1)		
スズキ	116	ND	11(2)		
ヒラメ	93	ND	24		
マコガレイ	85	5.2	21		
マダラ	70	ND	26		
マゴチ	41	1	1		
アイナメ	38	ND	12		
イシガレイ	26	ND	13		
ムラソイ	24.5		1		
ホシザメ	17.4	1	1		
メイタガレイ	13.9	ND	4		
マガレイ	9.4	ND	12		
ヒラツメガニ	8.1	ND	8		
マアナゴ	8.1	1	1		
ヤナギムシガレイ	6.9	1	1		
カナガシラ	6	ND	11		
ムシガレイ	5.1	ND	8		
スケトウダラ	4.1	ND	4		
ウマヅラハギ	ND	-	1		
ガザミ	ND	-	1		
キアンコウ	ND		1		
クサウオ	ND		4		
ジンドウイカ	ND		1		
スルメイカ	ND		1		
ヒガンフグ	ND		2		
ホウボウ	ND		1		
ミズダコ	ND		1		
ヤリイカ	ND	_	1		

1. 100Bg/kg超えの状況(測定回数)

_I. IUUBq/kg超2	【の状況(測定回叙)		
	基準値超え割合(%)	測定回数	基準値超え回数
H24第1四半期	37	312	114
H24第2四半期	39	293	113
H24第3四半期	25	342	87
H24第4四半期	30	253	75
H25第1四半期	20	322	63
H25第2四半期	10	252	26
H25第3四半期	10	292	28
H26年1月	6	87	5
H26年2月	6	78	5
H26年3月	11	76	8

2. 100Bq/kg超えの状況(魚種)

Z. TOODY/READ/			
	基準値超え割合(%)	測定魚種数	基準値超え魚種数
H24第1四半期	38	53	20
H24第2四半期	39	49	19
H24第3四半期	31	48	15
H24第4四半期	38	34	13
H25第1四半期	27	37	10
H25第2四半期	19	37	7
H25第3四半期	19	42	8
H26年1月	15	26	4
H26年2月	26	19	5
H26年3月	23	22	5

図 放射性Csが基準値を超えた測定回数の割合の経時変化

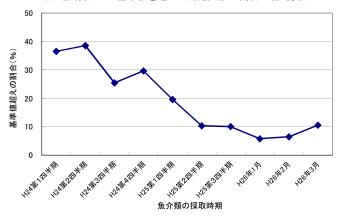
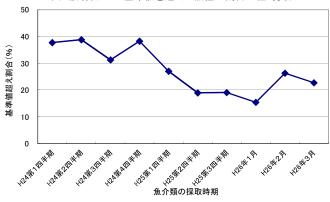


図 放射性Csが基準値を超えた魚種の割合の経時変化



#### 【表1-1. 採取点ごとの測定結果(その1)】

【表1-1. 採取点ごと	の測定結果(その1)]
地点(採取日)	魚種名 (青文字の魚は基準値100ベクレル/kg超え、括弧内はCs134、Cs137の合計(Bq/kg))
底1(12/24)	ババガレイ、コモンカスベ、ヒラメ、スズキ、アイナメ、イシガレイ、マアナゴ、ギンアナゴ、マガレイ、チダイ、カナガシラ、 ホウボウ、ムシガレイ
底1(1/15)	スズキ、ババガレイ、メイタガレイ、ヒラメ、イシガレイ、カナガシラ、マガレイ、マダラ、ムシガレイ
底1(2/25)	コモンカスベ、ババガレイ、マコガレイ、イシガレイ、マガレイ、ヒラメ、マダラ、アイナメ、カナガシラ、ムシガレイ
底1(3/20)	イシガレイ、ヒラメ、アイナメ、マダラ、カナガシラ、スズキ、ババガレイ、マガレイ
底2(12/24)	コモンカスベ、スズキ、アイナメ、メイタガレイ、イシガレイ、ヤナギムシガレイ、ババガレイ、マガレイ、マトウダイ、 マアナゴ、カナガシラ、チダイ、シログチ、ヒラメ、ホウボウ、ムシガレイ
底2 (1/15)	コモンカスベ、ババガレイ、アイナメ、ホシザメ、スズキ、イシガレイ、マアナゴ、ヤナギムシガレイ、メイタガレイ、ウマヅラハギ、カナガシラ、キアンコウ、スケトウダラ、スルメイカ、ヒラメ、ホウボウ、マガレイ、マダラ、ムシガレイ
底2(2/25)	ヒラメ、コモンカスベ、マコガレイ、イシガレイ、マダラ、ババガレイ、マガレイ、メイタガレイ、カナガシラ、ミズダコ、ムシガレイ
底2(3/20)	コモンカスベ、ヒラメ、カナガシラ、アイナメ、ジンドウイカ、スズキ、マガレイ、マダラ、ムシガレイ、メイタガレイ
底3(12/14)	アイナメ、イシガレイ、コモンカスベ、スズキ、マコガレイ、マガレイ、ヒラメ、カナガシラ、マアナゴ
底3(1/11)	/ババガレイ、コモンカスベ、イシガレイ、ヒラメ、マコガレイ、スズキ、マガレイ、カナガシラ、ヤリイカ
底3 (2/7)	ババガレイ、マダラ、マコガレイ、コモンカスベ、アイナメ、スズキ、ヒラメ、ムシガレイ、イシガレイ、カナガシラ、ヒガンフグ
底3(3/15)	コモンカスベ、ヒラメ、マコガレイ、マガレイ、イシガレイ、ヒガンフグ、マダラ
底4(12/14)	ババガレイ、マコガレイ、ホシザメ、メイタガレイ、ヒラメ、スズキ、マガレイ、イシガレイ、ホウボウ、カナガシラ、マアナゴコモンカスベ(201)
底4(1/11)	ババガレイ、コモンカスベ、マコガレイ、アイナメ、スズキ、ヒラメ、イシガレイ、マガレイ、カナガシラ、ムシガレイ
底4(2/7)	コモンカスベ、スズキ、ババガレイ、マコガレイ、マガレイ、ヒラメ、アイナメ、ムシガレイ、カナガシラ、マダラ
底4(3/15)	コモンカスベ、ババガレイ、マコガレイ、マダラ、ヒラメ、マガレイ、アイナメ、カナガシラ
地点(採取日)	魚種名 ( <b>青文字</b> の魚は基準値100ベクレル/kg超え、括弧内はCs134、Cs137の合計(Bq/kg))
刺1(12/27)	コモンカスベ、ヒラツメガニ、ヒラメ <mark>クロソイ(182)</mark>
刺1(1/17)	コモンカスベ、クロソイ、ババガレイ、アイナメ、スケトウダラ、ヒラツメガニ
刺1(2/21)	コモンカスベ、マコガレイ、マダラ、ヒラメ、ヒラツメガニ <mark>クロソイ(135</mark> )
刺1(3/26)	スズキ、ババガレイ、コモンカスベ、ムラソイ、ケムシカジカ、マダラ

地点(採取日)	魚種名 (青文字の魚は基準値100ベクレル/kg超え、括弧内はCs134、Cs137の合計(Bq/kg))
刺2(12/27)	コモンカスベ、ヒラメ、マコガレイ
刺2(1/17)	コモンカスベ、マコガレイ、ヒラメ、ヒラツメガニ シロメパル(154)
刺2(2/21)	コモンカスベ、ババガレイ、アイナメ、マダラ、マコガレイ、ヒラツメガニ、ヒラメ
刺2(3/26)	コモンカスベ、ババガレイ、ヒラメ、マダラ
刺3(12/13)	コモンカスベ、クロソイ、ケムシカジカ、スズキ、ヒラメ、ヒラツメガニ、ガザミ、クサウオ
刺3(1/24)	ヒラメ、マコガレイ、ケムシカジカ、イシガレイ、マダラ
刺3(2/28)	ババガレイ、コモンカスベ、マコガレイ、マダラ
刺3(3/28)	ババガレイ、マコガレイ、イシガレイ、クサウオ、マダラ コモンカスベ (590)
刺4(12/13)	コモンカスベ、マコガレイ、アイナメ、ヒラメ、スズキ、ガザミ、クサウオ、ヒラツメガニ、マダコ パパガレイ(253)、シロメバル(226)、カスザメ(101)
刺4(1/24)	コモンカスベ、ババガレイ、マコガレイ、ヒラメ、マガレイ、ヒラツメガニ、ケムシカジカ、スケトウダラ、マダラ <mark>クロソイ(107)</mark>
刺4(2/28)	クロソイ、ヒラメ、マコガレイ、マダラ コモンカスベ(103)
刺4(3/28)	コモンカスベ、マコガレイ、ヒラメ、ヒラツメガニ、マダラ、スケトウダラ、クサウオ パパガレイ(119)
刺5(12/2)	ヒラメ、マトウダイ、クロダイ、二ベ、ガザミ クロソイ(400)、コモンカスペ(192)、カスザメ(126)
刺5(1/20)	マコガレイ、アイナメ、ヒラメ、イシガレイ <mark>パパガレイ(156)、コモンカスベ(109</mark> )
刺5(2/24)	⊐モンカスベ、マダラ ケムシカジカ(224)、スズキ(116)
刺5(3/17)	コモンカスベ、ババガレイ、ヒラメ、ケムシカジカ、アイナメ、マダラ <mark>クロソイ(312)、シロメバル(283</mark> )
刺7(12/2)	ヒラメ、ドチザメ マコガレイ(322)、カスザメ(142)、コモンカスペ(105)
刺7(1/20)	マコガレイ、ヒラツメガニ コモンカスベ(168)
刺7(2/24)	コモンカスベ、ケムシカジカ、マダラ
刺7(3/17)	コモンカスベ、ケムシカジカ、マダラ パパガレイ(152)、スズキ(116)
刺8(12/9)	コモンカスベ、ホウボウ、クサウオ、マダコ カスザメ(279)
刺8(1/11)	ヒラメ、コモンカスベ、クロソイ、イシガレイ、クサウオ
刺8(2/3)	コモンカスベ、ヒラメ、マコガレイ、ガザミ、クサウオ、マダラ パパガレイ(258)
刺8(3/30)	マコガレイ、マゴチ、マダラ、ヒラツメガニ <mark>パパガレイ(246)、コモンカスベ(122</mark> )

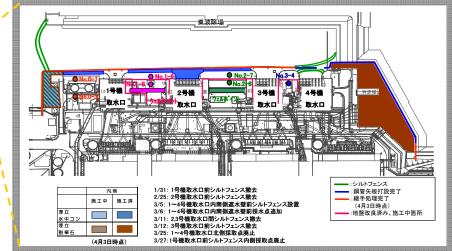
# 福島第一原子力発電所の現状について

### (1)護岸エリアの汚染状況と対策の進捗

- ●護岸付近の地下水観測孔や発電所港湾内の水の分析結果から、汚染水が海に流出していることが分かりました。
- ●汚染水の現状を踏まえ「抜本対策」と「緊急対策」をあわせて実施します。また、引き続きモニタリングを行い影響を確認し、公表いたします。

#### 敷地内地下水のモニタリング状況





#### <水質測定結果(抜粋):括弧内は採取日> (単位:ベクレル/リットル NDは検出限界値未満)

#### No. 0-1

セシウム137: 22(4/13) 全ベータ : 160(4/13) トリチウム :8,800(4/6)

#### No. 0-2

セシウム137: ND(4/13) 全ベータ : 18(4/13) トリチウム :850(4/6)

【参考】法令告示濃度(単位:ベクレル/リットル)

・セシウム137: 90 ・トリチウム:60,000

#### No. 1-9(地盤改良部分よりも海側)

セシウム137: 4.8(4/15) 全ベータ : 58(4/15) トリチウム :190(4/13)

#### No. 1-8

セシウム137: 35(4/14) 全ベータ :16, 000(4/14) トリチウム : 9, 800(4/7)

#### ウェルポイントくみ上げ水

セシウム137: 10(4/14) 全ベータ :350,000(4/14) トリチウム : 64,000(4/7)

#### 17774 .000(4/1

セシウム137: 1.6(4/16) 全ベータ :870(4/16) トリチウム :690(4/13)

No. 2-7(地盤改良部分よりも海側)

セシウム137: 7.0(4/16)

全ベータ : 19(4/16)

トリチウム : ND(4/9)

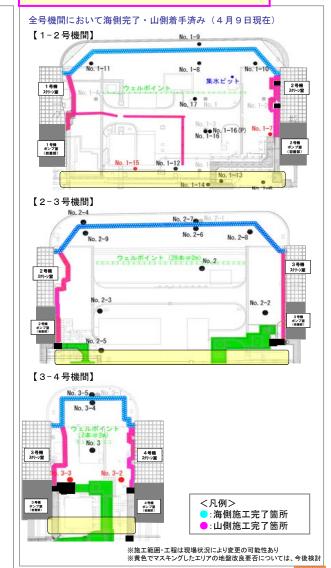
#### No. 2-

セシウム137:ND(4/15) 全ベータ :2,300(4/15) トリチウム : 910(4/10)

#### ウェルポイントくみ上げ水

セシウム137: 1. 4(4/16) 全ベータ :110, 000(4/16) トリチウム : 4, 900(4/13)

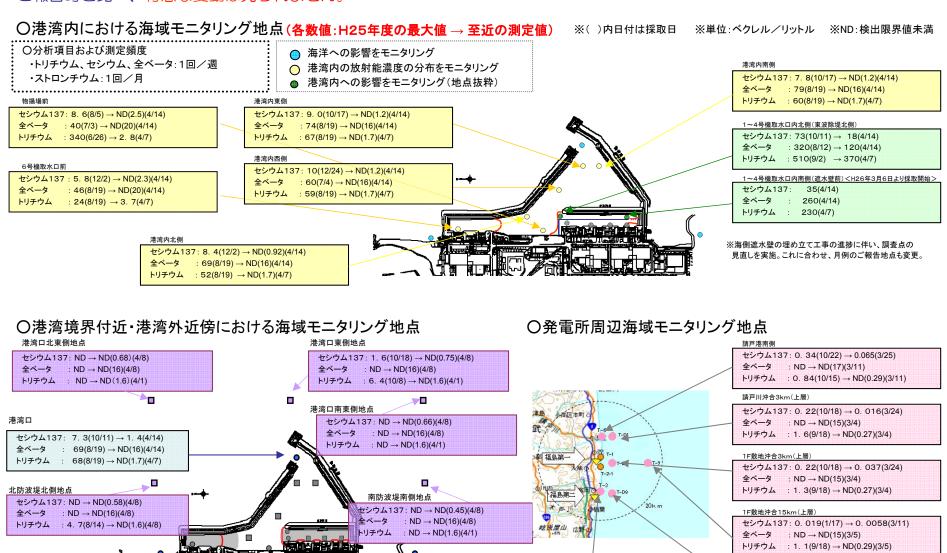
### 地盤改良工事の進捗状況



1-2号機間・2-3号機間の地下水の値は、海側に行くに従って減少しており、ウェルポイント・ 地盤改良等の対策効果が現れていると考えています。

# (2)海域モニタリングの状況

港湾内(シルトフェンス外側)・港湾境界付近・周辺海域の海水中濃度はほぼ検出限界値未満で影響は限定的です。また、前回ご報告時と比べ、有意な変動は見られません。



南放水口付近

セシウム137: 3. O(7/15) → ND(0.53)

トリチウム : 1. 9(11/25) → ND(1.5)(4/7)

全ベータ: 15(1/13) → 14(4/14)

5,6号機放水口付近

セシウム137: 4. 5(3/17) → ND(0.54)(4/14)

全ベータ: 17(1/6) → 14(4/14)

トリチウム : 8. 6(6/26) → 2. 2(4/7)

2F北放水口付近

セシウム137: 0.72'(12/24) → 0.12(3/25)

トリチウム : 0.93(8/6) → ND(0.29)(3/4)

全ベータ: ND → ND(17)(3/4)

2

全ベータ: ND → ND(15)(3/3)

セシウム137: 0. 30(12/23) → 0. 031(3/24)

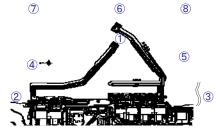
トリチウム : 1. 3(9/18) → ND(0.29)(3/3)

2F敷地沖合3km(上層)

### 港湾外近傍・港湾境界のモニタリング結果推移

※NDは検出限界値未満。()内数字は検出限界値を示す

平成26年4月25日 東京電力株式会社



トリチウム

2.9

①港湾口の海水の	農度推移(	単位:ベクレ	/ル/リット	ル)										
採取日	H25.8.19	H25.10.11	H25.11.25	H25.12.24	H26.2.14	H26.2.17	H26.2.24	H26.3.3	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	1.6	2.7	ND (1.0)	3.3	ND (1.0)	ND (1.7)	ND (1.3)	ND (1.1)	ND (1.2)	ND (1.3)	ND (1.4)	ND (1.6)	ND (0.96)	ND (1.0)
セシウム137	4.7	7.3	ND (0.90)	5.8	2.8	2.0	ND (0.98)	1.5	ND (1.4)	ND (1.2)	ND (0.92)	1.6	ND (0.92)	1.4
全ベータ	69	ND (15)	ND (17)	ND (16)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (17)	ND (17)	ND (16)	ND (16)
トリチウム	68	4.3	ND (1.8)	2.2	2.3	4.6	2.4	2.7	ND (1.8)	ND (1.8)	4.3	6.1	ND (1.7)	測定中
ストロンチウム90	49	_	ND (0.19)	測定中	-	測定中	-	-	測定中	-	-	-	測定中	-

②5,6号機放水	<b>/5, 6号機放水口北側の海水の濃度推移</b> (単位:ペクレル/リットル)																
採取日	H25.6.26	H25.7.8	H26.1.6	H26.1.13	H26.1.20	H26.1.27	H26.2.3	H26.2.10	H26.2.17	H26.2.24	H26.3.3	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	ND (1.9)	1.4	ND (0.78)	ND (0.81)	ND (0.52)	ND (0.75)	ND (0.62)	ND (0.8)	ND (0.81)	ND (0.76)	ND (0.52)	ND (0.78)	1.3	ND (0.74)	ND (0.73)	ND (0.86)	ND (0.69)
セシウム137	3.3	2.5	2.2	ND (0.82)	ND (0.68)	ND (0.59)	ND (0.53)	ND (0.81)	1.8	ND (0.85)	0.96	0.77	4.5	ND (0.72)	ND (0.46)	1.2	ND (0.54)
全ベータ	ND (22)	ND (19)	17	11	11	16	12	12	8.4	13	14	13	13	11	13	13	14
トリチウム	8.6	3.7	4.9	ND (1.7)	ND (2.0)	ND (1.6)	ND (1.8)	ND (1.7)	ND (1.4)	ND (1.5)	ND (1.6)	4.4	2.1	ND (1.7)	ND (1.7)	2.2	測定中
ストロンチウム90	5.8	-	-	0.13	-	-	-	0.017	-	-	-	0.69	-	-	-	-	測定中

12/16以降全β値は検出限界値を 下げて測定したため検出

③南放水口付近(	の海水の濃	度推移()	単位:ベクレ	ル/リット	ル)													
採取日	H25.7.15	H25.11.25	H25.12.24	H25.12.30	H26.1.6	H26.1.13	H26.1.20	H26.1.27	H26.2.3	H26.2.17	H26.2.24	H26.3.3	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	ND (1.2)	ND (1.2)	ND (0.71)	ND (0.77)	ND (0.62)	ND (0.73)	ND (0.81)	ND (0.71)	ND (0.72)	ND (0.71)	ND (0.76)	ND (0.74)	ND (0.55)	ND (0.78)	ND (0.66)	ND (0.43)	ND (0.59)	ND (0.55)
セシウム137	3.0	ND (1.5)	0.69	ND (0.55)	ND (0.58)	ND (0.59)	2.0	1.1	ND (0.59)	0.64	ND (0.80)	0.85	ND (0.70)	ND (0.69)	ND (0.60)	ND (0.62)	ND (0.68)	ND (0.53)
全ベータ	ND (21)	ND (17)	12	13	10	15	14	9.2	11	11	13	11	13	12	10	12	9.2	14
トリチウム	ND (2.9)	1.9	ND (1.9)	ND (1.5)	ND (1.8)	ND (1.7)	ND (2.0)	ND (1.6)	ND (1.8)	ND (1.4)	ND (1.5)	ND (1.6)	ND (1.4)	ND (1.6)	ND (1.7)	ND (1.7)	ND (1.5)	測定中
ストロンチウム90	0.67	-	-	-	-	0.023	-	-	-	0.03	-	-	0.032	-	-	-	-	測定中

12/16以降全β値は検出限界値を 下げて測定したため検出

④北防波堤北側の	海水の濃度	<b>推移</b> (単	位:ベクレノ	レ/リットル	レ)											
採取日	H25.8.14	H25.12.29	H26.1.7	H26.1.14	H26.1.22	H26.1.29	H26.2.5	H26.2.11	H26.2.19	H26.2.26	H26.3.4	H26.3.11	H26.3.19	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.8
セシウム134	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	(1.5)	(0.54)	(0.64)	(0.76)	(0.87)	(0.98)	(0.83)	(0.73)	(0.68)	(0.66)	(0.81)	(0.76)	(0.56)	(0.68)	(0.74)	(0.59)
セシウム137	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	(1.4)	(0.72)	(0.59)	(0.67)	(0.63)	(0.66)	(0.59)	(0.59)	(0.76)	(0.53)	(0.76)	(0.53)	(0.76)	(0.71)	(0.78)	(0.58)
全ベータ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	(18)	(15)	(17)	(15)	(16)	(15)	(17)	(15)	(15)	(15)	(16)	(15)	(17)	(15)	(16)	(16)
トリチウム	4.7	ND (1.8)	ND (1.7)	ND (1.8)	ND (2.0)	ND (2.0)	ND (1.7)	ND (1.6)	ND (1.5)	ND (1.5)	ND (1.5)	ND (1.9)	ND (1.6)	ND (1.5)	ND (1.6)	測定中

<b>⑤南防波堤南</b>	<b>则</b> (単位: <b>^</b>	ベクレル/!	<b>リットル</b> )													
採取日	H25.12.23	H25.12.29	H26.1.7	H26.1.14	H26.1.22	H26.1.29	H26.2.5	H26.2.11	H26.2.19	H26.2.26	H26.3.4	H26.3.11	H26.3.19	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.8
セシウム134	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	(0.84)	(0.75)	(0.72)	(0.68)	(0.70)	(0.76)	(0.78)	(0.83)	(0.85)	(0.68)	(0.73)	(0.69)	(0.71)	(0.66)	(0.80)	(0.54)
セシウム137	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	(0.46)	(0.72)	(0.59)	(0.74)	(0.62)	(0.67)	(0.53)	(0.76)	(0.60)	(0.73)	(0.62)	(0.64)	(0.68)	(0.58)	(0.85)	(0.45)
全ベータ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	(16)	(15)	(17)	(15)	(16)	(15)	(17)	(15)	(15)	(15)	(16)	(15)	(17)	(15)	(16)	(16)
トリチウム	ND (1.0)	ND (1.0)	ND	ND (1.0)	ND (0.0)	ND (0.0)	ND	ND	ND (1.5)	ND (1.5)	ND (1.5)	ND (1.0)	ND (1.6)	ND (1.5)	ND (1.6)	測定中

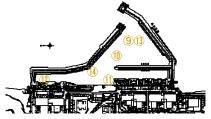
⑥港湾口東側の	)海水の濃	度推移 ( )	単位:ベク	レル/リッ	トル)											
採取日	H25.10.8	H25.10.18	H26.1.7	H26.1.14	H26.1.22	H26.1.29	H26.2.5	H26.2.11	H26.2.19	H26.2.26	H26.3.4	H26.3.11	H26.3.19	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.8
セシウム134	ND (0.76)	ND (1.2)	ND (0.80)	ND (0.71)	ND (0.80)	ND (0.80)	ND (0.73)	ND (0.77)	ND (0.53)	ND (0.78)	ND (0.67)	ND (0.78)	ND (0.52)	ND (0.76)	ND (0.72)	ND (0.93)
セシウム137	1.4	1.6	ND (0.64)	ND (0.71)	ND (0.71)	ND (0.50)	ND (0.56)	ND (0.59)	ND (0.69)	ND (0.72)	ND (0.63)	ND (0.45)	ND (0.71)	ND (0.59)	ND (0.45)	ND (0.75)
全ベータ	ND (15)	ND (16)	ND (17)	ND (15)	ND (16)	ND (15)	ND (17)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (16)	ND (15)	ND (17)	ND (15)	ND (16)	ND (16)

⑦港湾口北東側	の海水の濃	度推移	(単位:ベクレ	ノル/リット)	ル)											
採取日	H25.12.23	H25.12.29	H26.1.7	H26.1.14	H26.1.22	H26.1.29	H26.2.5	H26.2.11	H26.2.19	H26.2.26	H26.3.4	H26.3.11	H26.3.19	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.8
セシウム134	ND	ND														
	(0.68)	(0.77)	(0.84)	(0.60)	(0.71)	(0.67)	(0.63)	(0.74)	(0.76)	(0.74)	(0.92)	(0.67)	(0.76)	(0.84)	(0.70)	(0.74)
セシウム137	ND	ND														
	(0.85)	(0.67)	(0.73)	(0.64)	(0.68)	(0.82)	(0.83)	(0.65)	(0.63)	(0.58)	(0.59)	(0.65)	(0.64)	(0.71)	(0.67)	(0.68)
全ベータ	ND	ND														
	(16)	(15)	(17)	(15)	(16)	(15)	(17)	(15)	(15)	(15)	(16)	(15)	(17)	(15)	(16)	(16)
トリチウム	ND (1.9)	ND (1.8)	ND (1.7)	ND (1.8)	ND (2.0)	ND (2.0)	ND (1.7)	ND (1.6)	ND (1.5)	ND (1.5)	ND (1.5)	ND (1.9)	ND (1.6)	ND (1.5)	ND (1.6)	測定中

<b>⑧港湾口南東</b>	側の海水の	濃度推移	(単位:ベ	クレル/リッ	トル)											
採取日	H25.12.23	H25.12.29	H26.1.7	H26.1.14	H26.1.22	H26.1.29	H26.2.5	H26.2.11	H26.2.19	H26.2.26	H26.3.4	H26.3.11	H26.3.19	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.8
セシウム134	ND	ND														
	(0.76)	(0.67)	(0.77)	(0.73)	(0.77)	(0.83)	(0.44)	(0.83)	(0.78)	(0.73)	(0.58)	(0.73)	(0.62)	(0.73)	(0.62)	(0.86)
セシウム137	ND	ND														
	(0.64)	(0.80)	(0.64)	(0.64)	(0.64)	(0.68)	(0.64)	(0.81)	(0.73)	(0.67)	(0.53)	(0.72)	(0.71)	(0.72)	(0.63)	(0.66)
全ベータ	ND	ND														
	(16)	(15)	(17)	(15)	(16)	(15)	(17)	(15)	(15)	(15)	(16)	(15)	(17)	(15)	(16)	(16)
トリチウム	ND (1.9)	ND (1.8)	ND (1.7)	ND (1.8)	ND (2.0)	ND (2.0)	ND (1.7)	ND (1.6)	ND (1.5)	ND (1.5)	ND (1.5)	ND (1.9)	ND (1.6)	ND (1.5)	ND (1.6)	測定中

測定中

# 港湾内(シルトフェンス外側)のモニタリング結果推移



⑨港湾内東側の海水の濃度推移 (単位:ベクレル/リットル)

採取日	H25.8.19	H25.10.17	H26.1.27	H26.2.3	H26.2.14	H26.2.17	H26.2.24	H26.3.3	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	2.9	3.3	ND (1.3)	ND (1.2)	1.8	ND (1.2)	ND (1.8)	ND (1.1)	ND (1.3)	ND (1.2)	ND (1.5)	ND (1.4)	ND (1.3)	ND (1.2)
セシウム137	6.6	9.0	2.3	ND (1.4)	5.4	3.5	2.7	ND (1.2)	ND (1.3)	2.3	1.5	3.1	ND (1.5)	ND (1.2)
全ベータ	74	21	ND (15)	ND (16)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	24	ND (17)	22	ND (16)	ND (16)
トリチウム	67	11	15	7.1	15	6.1	8.5	5.8	5.7	11	8.9	14	ND(1.7)	測定中

⑩港湾内西側の海水の濃度推移 (単位:ベクレル/リットル)

採取日	H25.7.4	H25.8.19	H25.12.17	H25.12.24	H25.12.29	H26.1.5	H26.1.14	H26.1.20	H26.1.27	H26.2.3	H26.2.14	H26.2.17	H26.2.24	H26.3.3	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	ND (2.2)	2.6	ND (1.8)	4.4	ND (1.2)	ND (1.5)	ND (1.4)	1.5	ND (2.3)	ND (1.3)	1.6	1.5	ND (1.6)	ND (1.7)	ND (1.2)	ND (1.2)	ND (1.5)	ND (1.4)	ND (1.3)	ND (1.2)
セシウム137	ND (2.6)	6.5	5.4	10	2.7	2.8	5.7	4.5	1.5	2	3.5	4.9	2.5	ND (1.1)	1.5	2.3	1.5	3.1	ND (1.5)	ND (1.2)
全ベータ	60	57	28	21	ND (16)	ND (17)	ND (16)	ND (16)	ND (15)	ND (16)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (15)	24	ND (17)	22	ND (16)	ND (16)
トリチウム	37	59	19	8.1	6.3	11	17	13	6	5.9	2.4	8.9	8.0	2.8	7.2	11	8.9	14	ND (1.7)	測定中

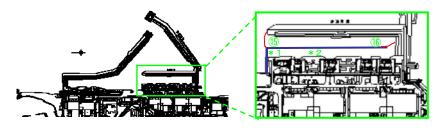
①物揚場前の海ス	kの濃度推	移 (単位:	ベクレル/!	ノットル)				
採取日	H25.6.26	H25.7.3	H25.8.5	H26.3.10	H26.3.24	H26.3.31	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	ND (1.8)	1.9	5.3	ND (3.1)	ND (1.8)	ND (2.4)	ND (2.3)	ND (2.1)
セシウム137	2.3	5.6	8.6	3.6	3.3	2.4	ND (2.2)	ND (2.5)
全ベータ	ND (18)	40	31	ND (20)	ND (17)	20	ND (17)	ND (20)
トリチウム	340	ND(120)	ND(130)	4.4	3.3	2.8	2.8	測定中
ストロンチウム90	7.4	-	_	測定中	-	-	-	測定中

126号機取水口前	前の海水の	農度推移	(単位: <b>^</b>	ベクレル/	リットル)				
採取日	H25.8.19	H25.12.2	H26.3.3	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	2.4	2.8	ND (1.5)	ND (2.1)	ND (1.7)	ND (2.0)	ND (2.3)	ND (1.7)	ND (3.0)
セシウム137	4.7	5.8	ND (1.8)	ND (2.3)	2.1	ND (2.3)	ND (2.5)	ND (1.7)	ND (2.3)
全ベータ	46	33	ND (18)	28	ND (17)	21	26	ND (17)	ND (20)
トリチウム	24	16	ND (3.2)	6.6	7.3	ND (3.4)	ND (3.2)	3.7	測定中

(3港湾内南側の海水の濃度推移 (単位:ベクレル/リットル) 採取日 H25.8.19 H25.10.17 H26.3.10 H26.3.17 H26.3.24 H26.4.1 H26.4.7 H26.4.14 セシウム134 2.1 ND (1.3) ND (1.4) (1.0)セシウム137 4.6 7.8 ND (1.4) ND (1.2) 2.7 3.1 1.2 79 28 ND (15) ND (15) ND (17) ND (17) ND (16) ND (16) 全ベータ トリチウム 12 測定中 5.4 4.9 3.9

①港湾内北側の油	水の濃度推	<b>移</b> (単位	:ベクレル	/リットル	)				
採取日	H25.8.19	H25.12.2	H26.3.3	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.4.1	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	ND (2.0)	5.0	ND (1.3)	ND (1.1)	ND (1.2)	ND (1.5)	ND (2.1)	ND (0.96)	ND (1.2)
セシウム137	4.7	8.4	1.6	1.8	2.4	ND (1.2)	ND (1.0)	ND (1.2)	ND (0.92)
全ベータ	69	21	ND (15)	ND (15)	ND (15)	ND (17)	18	ND (16)	ND (16)
トリチウム	52	14	ND (2.0)	5.2	6.1	3.5	2.7	ND (1.7)	測定中

### 港湾内(シルトフェンス内側)のモニタリング結果推移



海側遮水壁の埋め立て工事の進捗に伴い、 調査点の見直しを実施。これに合わせ、月例の ご報告地点も変更。

〇新規地点:⑥(3月6日~) 〇廃止地点:\*1(3月25日廃止) \*2(5月廃止予定)

**⑮東波除堤北側の海水の濃度推移** (単位:ベクレル/リットル)

CANAMAS AR BOAR			. , , , , , ,																
採取日	H25.8.12	H25.8.19	H25.9.2	H25.10.11	H25.10.14	H26.1.6	H26.1.13	H26.1.20	H26.1.27	H26.2.3	H26.2.17	H26.2.24	H26.3.3	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.3.31	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	16	8.0	4.8	32	13	4.3	5.3	8.0	11	9.1	9.0	6.6	5.1	2.8	4.7	8.7	3.7	13	7.4
セシウム137	33	19	11	73	26	17	16	23	21	14	29	13	14	9.6	12	19	9.3	36	18
全ベータ	320	280	180	220	120	80	46	79	96	100	79	120	78	35	61	88	64	210	120
トリチウム	370	300	510	310	ND(120)	150	ND (110)	250	ND (120)	150	130	130	180	ND (110)	120	170	ND (110)	370	測定中
ストロンチウム90	-	220	_	_	68	-	測定中	-	1	-	測定中	-	-	測定中	-	-	-	-	測定中

**⑩1~4号機取水口内南側(遮水壁前)の海水の濃度推移** (単位:ベクレル/リットル)

採取日	H26.3.6	H26.3.10	H26.3.17	H26.3.24	H26.3.31	H26.4.7	H26.4.14
セシウム134	4.6	8.0	7.7	9.6	14	13	15
セシウム137	13	18 18		22	35	32	35
全ベータ	78	380	160	130	110	180	260
トリチウム	トリチウム 110		290	270	150	230	測定中



# 発電所周辺海域の海水中放射性物質濃度の変化

大声川。如果	20k m		NDは検出限界値未満。()内は検出限界値													
2F北放水口付近(T-3)																
1018/15 1118/10	H25.8.6	H25.12.24	H26.1.7	H26.1.21	H26.1.28	H26.2.4	H26.2.12	2 H26.:	2.18	H26.2.25	H26.3.4	H26	5.3.11 H	26.3.18	H26.3.25	
セシウム134	0.087	0.32	0.065	0.060	0.066	0.091	0.12	0.1	3	0.066	0.050	0.0	040	0.049	0.049	
セシウム137	0.17	0.72	0.15	0.13	0.15	0.25	0.35	0.2	29	0.17	0.14	0.0	091	0.12	0.12	
全ベータ	ND(17)		ND(16)	ND(15)		ND(16)		ND(	(15)		ND(17)			則定中		
トリチウム	0.93		ND(0.36)	ND(0.29)		ND(0.28)		ND(0	0.30)		ND(0.29)			則定中		
ストロンチウム90																
請戸港南側(T-6)																
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	H25.8.13	H25.10.15	H25.10.22	H26.1.2	28 H26	6.2.4	H26.2.14	H26.2	2.18	H26.2.25	H26.3.4	Н	26.3.11	H26.3.18	H26.3.25	
セシウム134	0.29	0.047	0.15	0.033	0.0		0.037	0.04		0.055	0.013		0.019	0.026	0.026	
セシウム137	0.061	0.11	0.34	0.081	0.0		0.11	0.10		0.13	0.061		0.053	0.075	0.065	
全ベータ		ND(15)		ND(15	)		ND(15)		$\overline{}$	ND(16)		1	ND(17)	_	測定中	
トリチウム		0.84		ND(0.32	2)		ND(0.31)			ND(0.29)		N	ID(0.29)		測定中	
ストロンチウム90																
	上層)(T-D1)	1														
H.37 7-1171 El - 11-11	H25.9.18	H25.10.18	H25.11.7	H26.1.22	H26.1.2	9 H26	.2.5 H26	6.2.11 I	H26.2.	19 H26.2.	26 H26.	3.4	H26.3.11	H26.3.	19 H26.3.24	
セシウム134	0.014	0.10	0.016	0.006	0.016	0.00		046	0.015			_	0.0056	0.0074		
セシウム137	0.029	0,22	0.038	0.017	0.035	0.00	98 0.	.12	0.039			5	0.012	0.021		1
全ベータ	ND(15)	ND(18)	ND(15)	ND(15)		ND(			ND(16		ND(			測定		1
トリチウム	1.6	ND(0.34)	0.66	ND(0.29)		ND(C	).33)		0.34		ND(0	27)		測定	‡ <u> </u>	1
ストロンチウム90			0.011			ND(0	.008)				ND(0.0	(800			*	1
- 1F敷地沖合3km(_	F 図 / T D E /	•	=	<del>-</del>	•	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>		<del></del>	•			<del>_</del>	<del>-</del>	<del>-</del>
「粉地冲口3	H25.9.18	H25.10.18	H25.11.7	H26.1.7	126.1.22	H26.1.29	H26.2.5	H26.2.1	14 I U2	6.2.19 H2	6.2.26 H <sub>2</sub>	26.3.4	H26.3.1	11 H26.3	.19 H26.3.24	٦
セシウム134	0.023	0.10	0.012		0.0052	0.010	0.0040	0.013				0.3.4	0.0072			+
セシウム137	0.052	0.22	0.035		0.017	0.023	0.0093	0.030				018	0.0072			†
全ベータ	ND(15)	ND(18)			ND(15)	0.020	ND(15)	0.000		D(16)		D(15)	0.022	測定		-
トリチウム	1.3	0.44			ND(0.29)	_	ND(0.33)			0.35		(0.27)	1	測定		7
ストロンチウム90				VD(0.02)		N N						ND(0.009)		- 1/3/2	*	1
2F敷地沖合3km(	上層)(T-D9)			, , , , ,									712			<del>_</del>
	H25.9.18	H25.10.5	H25.11.13	H25.12.23	H26.1.2	21 H26.	1 28 H2	26.2.3	H26.2.	.18 H26.2	.26 H26	33	H26.3.11	H26.3.	19 H26.3.24	7
セシウム134	0.022	0.0056	0.0054	0.14	0.011	0.00		0081	0.009			_	0.0081	0.009		†
セシウム137	0.046	0.016	0.015	0.30	0.020	0.03		016	0.030				0.018	0.025		†
全ベータ	ND(15)	ND(17)	ND(17)	N D (16)	ND(15			D(17)	ND(1		ND(		0.010	測定		†
トリチウム	1.3	ND(0.34)	ND(0.30)	N D (0.33)					ND(0.3		ND(0			測定		+
ストロンチウム90	1.0	ND (0.34)	ND ND	N D (0.33)	IND(0.2)	9)		(0.009)	ND(U.	30)	ND(0.			別是		-
•			עווו ו	ΝD			IND(	0.009)			טאון (ט.	UU0)				_
1F敷地沖合15km																
	H25.9.18	H25.10.4	H25.11.13	H25.12.23			26.1.17	H26.1.		H26.1.28	H26.2.3		H26.2.18			H26.3.11
セシウム134	ND	ND	0.0019	0.0013	0.004		0.0073	0.001		0.0061	0.0021		D(0.0011)		0.0016	ND
セシウム137	0.0029	0.0027	0.0067	0.0028	0.01	-	0.019	0.004	_	0.017	0.0055	_	0.0038	0.0052		0.0058
全ベータ	ND(15)	ND(17)	ND(17)	N D (16)	ND(			ND(1			ND(17)		ND(15)		ND(15)	
トリチウム	1.1	ND(0.34)	ND(0.30)	N D (0.33)		/		ND(0.3	32)		ND(0.31		VD(0.30)		ND(0.29)	
ストロンチウム90		ND	ND(0.02)	N D (0.007	') ND(0	.01)			_		ND(0.008	3)			ND(0.009)	

<sup>\*「</sup>測定中」と記載しておりましたが、正しくは対象外となりますので、お詫びして訂正させていただきます。(平成26年4月28日)